

| ユニット | ■ 題材名<br>● 教材<br>・ 参考教材<br><br>オリエンテーション または <追加教材>  | 時数 | 題材の目標                              | A 表現  |   |   |       |   |   |       |   |   | B 鑑賞  |   |   |
|------|--|----|------------------------------------|-------|---|---|-------|---|---|-------|---|---|-------|---|---|
|      |  |    |                                    | (1)歌唱 |   |   | (2)器楽 |   |   | (3)創作 |   |   | (1)鑑賞 |   |   |
|      |  |    |                                    | ア     | イ | ウ | ア     | イ | ウ | ア     | イ | ウ | ア     | イ | ウ |
| A    | オリエンテーション: ガイダンス及び1年生の復習<br>校歌 他                     | 1  | 歌詞の内容や曲想, 声部の役割や全体の響きを生かして表現を工夫しよう |       |   |   |       |   |   |       |   |   |       |   |   |
|      | ■ 歌詞の内容や全体の響きを生かして<br>● 生命が羽ばたくとき p.4<br>● 語りあおう p.6 | 4  |                                    | ◎     | ○ | ◎ |       |   |   |       |   |   |       |   |   |

**評 価 の 観 点**

| 音楽への関心・意欲・態度   | 音楽表現の創意工夫  | 音楽表現の技能   | 鑑賞の能力 |
|--|--|---|-------|
| 歌詞の内容や曲想, 言葉の特性, 声部の役割と全体の響きとの関わりに関心を持ち, 音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 | 音域に応じた声の音色, 言葉のリズムや拍子, 主旋律と他の旋律, 主旋律と他の旋律との関わり, 和音, 強弱の設定と変化を知覚し, それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら, 歌詞の内容や曲想を味わい, 言葉の特性や, 声部の役割と全体の響きとの関わりを理解して音楽表現を工夫し, どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。 | 歌詞の内容や曲想, 言葉の特性, 声部の役割と全体の響きとの関わりを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌っている。 |       |

**<参考> 題材の学習展開のイメージ**

年度始めのオリエンテーションを1時間設定します。その後, 歌唱教材「生命が羽ばたくとき」「語りあおう」を取り扱い, 歌詞の内容や全体の響きを生かして表現を工夫します。また, 合唱で表現するための基礎的な技能を確認することも可能です。





| トピック | ■ 題材名<br>● 教材<br>・ 参考教材<br>オリエンテーション または <追加教材>                         | 時数 | 題材の目標                                   | A 表現  |   |   |       |   |   | B 鑑賞  |   |   |       |   |   |
|------|---|----|---|-------|---|---|-------|---|---|-------|---|---|-------|---|---|
|      |   |    |   | (1)歌唱 |   |   | (2)器楽 |   |   | (3)創作 |   |   | (1)鑑賞 |   |   |
|      |   |    |   | ア     | イ | ウ | ア     | イ | ウ | ア     | イ | ウ | ア     | イ | ウ |
| D    | ■ 歌詞と音楽との関わり<br>● 浜辺の歌 p.12<br>● 花の街 p.16<br>・ Let's Try! 指揮をしてみよう p.20 | 3  | 歌詞と音楽との関わりを理解して、旋律のまとまりや曲想を生かして表現を工夫しよう | ○     | ○ |   | ○     |   |   |       |   |   |       |   |   |
|      | 器楽:リコーダー p.12~15<br>サミング<br><浜辺の歌 p.14><br><もみじ p.64>                   | 2  |   |       |   |   |       |   |   |       |   |   |       |   |   |

評価の観点

| 音楽への関心・意欲・態度  | 音楽表現の創意工夫   | 音楽表現の技能   | 鑑賞の能力 |
|---|---|---|-------|
| 歌詞の内容や曲想、言葉の特性やリコーダーの基礎的な奏法に関心を持ち、それらを生かして歌ったり演奏したりする学習に主体的に取り組もうとしている。 | 拍子、Moderato、形式に基づく旋律、歌詞のまとまりと関係する旋律のまとまり、強弱の設定、二部形式、リズムや旋律の反復、変化、対照を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を受しながら、歌詞の内容や曲想を味わって、言葉の特性を理解し、リコーダーの基礎的な奏法を生かした音楽表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いや意図をもっている。 | 歌詞の内容や曲想を生かし、言葉の特性やリコーダーの基礎的な奏法を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌ったり演奏したりしている。 |       |

<参考> 題材の学習展開のイメージ

歌唱共通教材「浜辺の歌」「花の街」を取り扱い、歌詞と旋律の関係、構成や形式などを理解し、表現を工夫する学習を展開します。2曲を比較し、拍子や速度、旋律のまとまり、形式などの相違点を確認し、曲想を感じ取って表現を工夫することができます。また、参考教材を用いて指揮の活動を取り入れることが可能です。器楽の学習でも「浜辺の歌」「もみじ」を取り扱い、曲想を味わいながら表現を工夫したり、声部の役割を理解してアンサンブルで表現したりすることができます。

| ユニット | ■ 題材名<br>● 教材<br>・ 参考教材<br>オリエンテーション または <追加教材>   | 時数 | 題材の目標   | A 表現  |   |   |       |   |   | B 鑑賞  |   |   |       |   |   |
|------|---|----|---|-------|---|---|-------|---|---|-------|---|---|-------|---|---|
|      |   |    |   | (1)歌唱 |   |   | (2)器楽 |   |   | (3)創作 |   |   | (1)鑑賞 |   |   |
|      |   |    |   | ア     | イ | ウ | ア     | イ | ウ | ア     | イ | ウ | ア     | イ | ウ |
| E    | ■ 雅楽の豊かな表現を味わいながら<br>●◎ 雅楽「越天楽」 p.33-①<br>● Let's Try! 「越天楽」を体験しよう p.38<br>●◎ 日本と世界をつなぐ音 p.40<br>●◎ 歌舞伎「勸進帳」 p.34 | 3  | 雅楽や歌舞伎の表現を味わいながら、用いられる楽器やつながりのある諸外国の楽器の特徴を聴き取ったり、三味線の基礎的な奏法を身に付けて演奏したりしよう |       |   |   |       |   |   |       |   |   |       |   |   |
|      | 器楽: 三味線 p.40～45<br>姿勢とかまえ方／各部の名称<br>糸と駒の準備／調弦法<br>基本的な奏法／開放弦の練習<br>勘所の押さえ方／三味線の楽譜<br>勘所の練習<br><さくらさくら p.45>       | 3  |   |       |   |   |       | ◎ | ◎ |       |   |   |       | ○ | ◎ |

**評 価 の 観 点**

| 音楽への関心・意欲・態度  | 音楽表現の創意工夫  | 音楽表現の技能  | 鑑賞の能力  |
|---|--|--|--|
| 楽器の特徴と基礎的な奏法、声部の役割と全体の響きとの関わり、音楽の特徴と他の芸術との関連、我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と音楽の多様性に興味をもち、それらを生かして演奏する学習や鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 | 様々な楽器の音色、鞆鼓で表現されるリズム、旋律装飾、音や旋律の関わり方や重なり方を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、楽器の特徴や声部の役割と全体の響きとの関わりを理解し、基礎的な奏法を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 | 楽器の特徴や声部の役割と全体の響きとの関わり、基礎的な奏法を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて演奏している。 | 様々な楽器の音色、鞆鼓で表現されるリズム、拍の表れ方、速度の変化、楽器で表現される旋律、音階、旋律装飾、音や旋律の関わり方や重なり方、強弱の変化を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽の特徴を他の芸術と関連付け、我が国の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴から音楽の多様性を理解して、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。 |

**<参考> 題材の学習展開のイメージ**

「雅楽『越天楽』」の鑑賞を柱に、身近な楽器で演奏を体験したり、雅楽に用いられる楽器と諸外国の楽器との関連を理解したりする学習を展開します。また、「歌舞伎『勸進帳』」の音楽(長唄)に用いられる三味線を取り上げ、実際に表現を体験することもできます。

| ユニット | ■ 題材名<br>● 教材<br>・ 参考教材<br>オリエンテーションまたは <追加教材>     | 時数 | 題材の目標                                   | A 表現  |   |   |       |   |   |       |   |   | B 鑑賞  |   |   |
|------|--|----|---|-------|---|---|-------|---|---|-------|---|---|-------|---|---|
|      |  |    |   | (1)歌唱 |   |   | (2)器楽 |   |   | (3)創作 |   |   | (1)鑑賞 |   |   |
|      |  |    |   | ア     | イ | ウ | ア     | イ | ウ | ア     | イ | ウ | ア     | イ | ウ |
| F    | ■ 声部の役割を生かして<br>● 夢は大空を駆ける p.22<br>● この星のどこかで p.24 | 4  | 声部の役割と全体の響きとの関わりを理解し、音楽の構成を生かした表現を工夫しよう | ○     |   |   |       |   |   |       |   |   |       |   |   |
|      | 歌のアルバム: <大切なもの p.66><br><故郷(混声二部合唱) p.80>          | 2  |   |       |   |   |       |   |   |       |   |   |       |   |   |

**評 価 の 観 点**

| 音楽への関心・意欲・態度  | 音楽表現の創意工夫  | 音楽表現の技能   | 鑑賞の能力 |
|---|--|---|-------|
| 曲想や声部の役割と全体の響きとの関わりに関心を持ち、音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 | 速度の設定や変化、主旋律と他の旋律、主旋律と他の旋律との関わり、和音、強弱の設定と変化、楽曲全体の構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、曲想を味わい声部の役割と全体の響きとの関わりを理解して音楽表現を工夫し、どのように合わせて歌うかについて思いや意図を持っている。 | 曲想や声部の役割と全体の響きとの関わりを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌っている。 |       |

**<参考> 題材の学習展開のイメージ**

選択可能な複数の合唱曲を教材とし、学校行事(文化的行事や卒業式)などを意識した学習を展開します。生徒の実態に応じて、合唱曲を選択し、パート練習から全体の表現を工夫することができます。



